

代表者会議出席者各位

2022 年 10 月 5 日

書記局

## 筑波大学体育会ハンドブック 2022 企画書（案）

### ●冊子名

筑波大学体育会ハンドブック 2022

### ●編集責任者

第 46 代体育会執行委員会書記局長 横山大起

### ●発行者

第 46 代体育会執行委員会委員長 久保田ちひろ

### ●協力

筑波大学紫峰会基金

### ●背景

現在 71 団体が所属する非常に大規模な組織である筑波大学体育会は、学生自身の手によって運営がなされている。体育会に所属する団体はいくつかの義務を負うことで、一般団体に比べ様々な権利を得ることができる。

特に、主として団体の運営に携わる主将・主務・会計にあたる人が体育会について理解することで、印刷室、会議室等の利用や援助金の支給等各団体にとって有益になることが多く、より良い活動に繋がる可能性を持っている。このような権利を有効に使うってもらうためにも“筑波大学体育会ハンドブック 2022”で体育会について理解してほしく、作成に至る。

### ●目的

体育会の仕組みを周知する

各団体が活動を行う上で有益な情報を提供する

### ●配布対象

各団体の主将・主務・会計

### ●部数

40 部

※今年度は対面での配布が難しいため、オンラインでの配布になります。40 部は執行委員会内で用いるために発行いたします。

代表者会議出席者各位

●サイズ・ページ数

サイズ：A5

構成ページ：60 ページ程度（カラーページを数ページ含む）

●予算

¥139,440

●発行時期

2022 年 11 月(予定)

●概要

- ①体育会説明
- ②認定推薦審査について
- ③大学との関わり
- ④体育会の仕組み
- ⑤体育会の会計
- ⑥執行委員会について
- ⑦活動の予定・報告とホームページ
- ⑧施設利用について
- ⑨援助金・貸付金等の利用
- ⑩各種手続き
- ⑪貸出備品の利用
- ⑫学外での活動
- ⑬保険・ケガ
- ⑭関係組織
- ⑮体育会規約